

【プレスリリース】

配信日：2026年5月21日

発信元：グラムール美容専門学校

日本人初の金メダル獲得（2024年）に続き

再び世界の頂点を目指す。



第48回技能五輪国際大会（上海2026）「理美容（ヘアドレッシング）」職種 日本代表に森千津が選出

～再び世界に向けて、日本の理美容技術の高さを示す。

「渡された写真と全く同じ髪型を作る」究極の即興技術で世界に挑む～

グラムール美容専門学校（大阪府大阪市、理事長：菊池潤一）に在籍する森千津が、2026年9月22日より中国・上海で開催される「第48回技能五輪国際大会（WorldSkills 2026 Shanghai）」の理美容（ヘアドレッシング）職種における日本代表選手に選出されました。

当校は、前回2024年に開催された第47回フランス・リヨン大会において、当校の濱吉優希選手が同職種で「日本人史上初」となる金メダルを獲得するという歴史的な快挙を達成いたしました。グラムールには、高度な技術習得に向けた妥協なき反復練習と、仲間と切磋琢磨し合う環境があります。学校生活の日常の中で培われた確かな技術力と精神力を武器に、森千津選手が日本代表としての誇りを胸に、再び世界一の座（金メダル連覇）に挑みます。現在、大会本番に向けた過酷な強化訓練の様子や、選手本人の意気込みについての取材受付を開始しております。

■ 第 48 回 技能五輪国際大会（上海 2026）開催概要

開催地	中国・上海（競技会場：国家会展中心）
日程	2026 年 9 月 22 日（火）開会式～9 月 27 日（日）閉会式
競技期間	9 月 23 日（水）～9 月 26 日（土）4 日間 7 課題 競技 <詳細> 9 月 18 日（金）結団式 皇嗣殿下、首相官邸、厚生労働省表敬 9 月 19 日（土）上海到着 9 月 20 日（日）歓迎レセプション 9 月 21 日（月）準備 9 月 22 日（火）開会式 9 月 23 日（水）～9 月 26 日（土）競技 9 月 27 日（日）閉会式 9 月 29 日（火）帰国

※原則として、大会開催年に「22 歳以下」であることが出場選手の条件となります。また、日本代表に選出されるためには、日本国籍を有し、国内予選となる「技能五輪全国大会」等で優秀な成績を収める必要があります。

※全国大会では「理容」職種および「美容」職種に分かれていますが、国際大会では「ヘアドレッシング」という単一の職種に統合されていることから、全国大会で敢闘賞以上を受賞した選手を対象に別途「二次選考会」を開催し、最終的な日本代表選手を決定しています。

※技能五輪国際大会は 2 年に 1 度開催されており、今回の上海大会の次回となる 2028 年大会は、日本（愛知県）での開催「技能五輪国際大会 2028 愛知」が決定しています。

■ 【注目】理美容の壁を越える！ヘアドレッシング職種の過酷な選考と競技内容

技能五輪のヘアドレッシング競技は、単なる技術発表会ではありません。「究極のサロンワーク技術」を競う、極めて難易度の高い実践的なルールが設けられています。日本代表選考から本大会に至るまで、選手には過酷な試練が課されます。

- **理美容双方の技術が求められる過酷な代表選考**

国内大会では「美容」と「理容」に分かれている職種が、国際大会では「ヘアドレッシング」として統合されます。美容技術に加えて、刈り上げなど理容の技術も身につける必要があります。

- **写真通りのスタイルを完全再現（モデル部門課題）**

競技開始のわずか15分前に提示された写真を見て、その写真のとおりヘアスタイルを寸分違わず作り上げなければなりません。

- **抽選で選ばれる初対面のモデルへの即興対応**

マネキンだけでなく、その場で抽選された実際の女性モデル・男性モデルを指定の髪型に仕上げます。それぞれの骨格や髪質を瞬時に見極める圧倒的な対応力と応用力が求められます。

- **4日間で7つの競技**

長丁場となる4日間のなかで、計7つもの異なるタスクをこなし総合力を競い合います。

日程	競技モジュール	主な競技内容
1日目 (9/23)	モジュール A	レディースセッションスタイリング
	モジュール G	メンズファッションヘアスタイリング
2日目 (9/24)	モジュール B	レディースコマーシャルヘアカット
	モジュール F	メンズコマーシャルテーパーカット & ビアード（髭）
3日目 (9/25)	モジュール D	メンズケミカルリフォメーション（パーマ）
	モジュール E	レディースロングヘア+フォトセッション
4日目 (9/26)	モジュール C	レディースヘアエクステンション

競技で使用する道具については、公平性を保つための厳格な持ち込み制限があります。

【支給されるもの】

すべての電気器具（ドライヤーやアイロンなど）やプロダクトは、大会主催者（Competition Organizer）から支給されます。

【持ち込みが許可されている具体的なアイテム】

カット用ハサミ、レザー（カミソリ）、コーム、スタイリングブラシ、ゴムバンド、ポビーピン、ヘアネット、クリップ、スプレーボトル、シザーケース、耐熱マットなどに限定されています。

【薬剤（ケミカル）およびプロダクトに関する規定】

持続可能性（サステナビリティ）と安全性が強く求められています。

- **支給品の指定使用**

競技者は、スポンサーまたは大会主催者が支給するインフラストラクチャーリスト（IL）に記載された薬剤や製品を使用しなければなりません。

- **モジュール指定外の薬剤使用禁止**

各モジュールで指定されていない薬剤（例：非酸化染毛剤の指定箇所では酸化染毛剤を使用するなど）を使用した場合、ルール違反となりその項目の採点はゼロになります。

- **サステナビリティ（廃棄制限）**

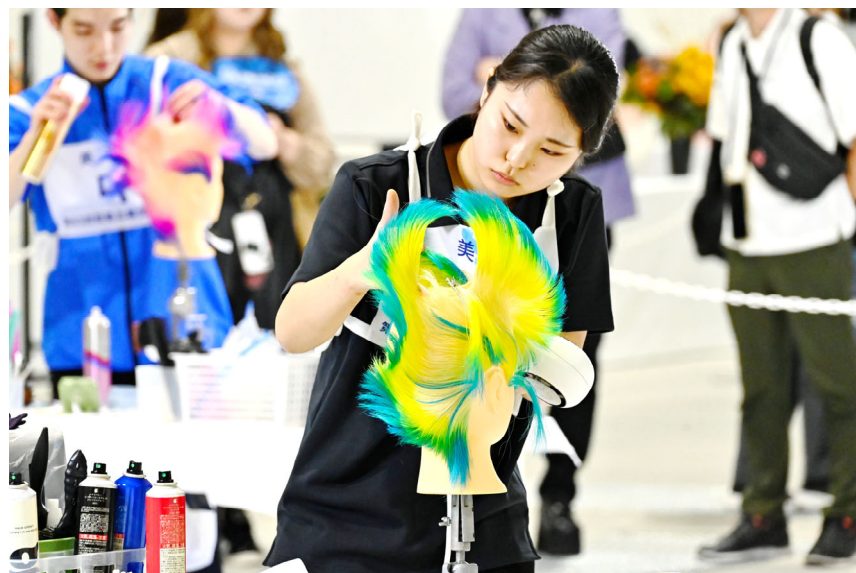
薬剤は必要な分だけを混合し、過剰な廃棄を防ぐ必要があります。カラーボウルを洗う前にエキスパート（審査員）に見せる必要があります。残った廃棄量が10gを超えた場合は減点（ペナルティ）の対象となります。

- **安全防具（PPE）の着用**

薬剤を使用する際は、直ちに手袋などの適切な保護具（PPE）を着用しなければなりません。未着用のまま作業を始めた場合は作業を止められ、減点対象となります。

このほか、マネキンを扱う際も「実際の人間のお客様」と同様に敬意と配慮をもって扱うことが求められており、乱暴な扱いは減点対象になるなど、プロとしての姿勢が厳しく評価されます。

■ 出場選手プロフィール



氏名	森千津（もりちづ） 2005年生・20歳
出身地	北海道士別市（士別翔雲高校出身）
所属	グラムール美容専門学校（大阪府大阪市）
経歴・エピソード	小学生の時に亡くなった伯母への憧れから美容師を志しました。また、1998年の技能五輪全国大会「建築大工部門」に出場し敢闘賞（銅メダル）を獲得した父・丈紘さんのメダルを見て育ち、「いつか私も出場したい」と決意。金賞受賞者を多数輩出しているグラムール美容専門学校の存在を知り、確かな技術を身につけるため北海道から大阪への単身進学を果たしました。2026年3月の卒業後は同校に教員として就職し、自らの技術や世界での経験を後輩へ伝えていきます。
主な実績とメディア掲載	2025年10月 第63回技能五輪全国大会「美容」職種 金賞（優勝）。その類まれな挑戦のストーリーから、全国紙である朝日新聞のほか、「北海道新聞」や「道北日報」など地元・北海道のメディアでも『父の背追い技能五輪へ』として大きく取り上げられています。

■ 森千津のコメント（意気込み）

「日本代表として上海国際大会に出場できることを大変誇りに思います。日本人初の金メダリストを輩出したこの学校の代表として、そして日本代表として、プレッシャーはありますが、それを超えるワクワク感があります。国内の代表選考では理容の技術も求められ非常にハードでしたが、その壁を乗り越えたことでさらに成長できました。目標はもちろん金メダルです。どんな課題、どんなモデルさんにも即座に対応できる『究極のサロンワーク技術』を磨き上げ、日本の美容技術の高さを世界に証明してきます！」

■ メディアの皆様へ：本件の「取材いただける主な内容」

本件につきましては、主に以下の2点を中心に取材・撮影いただけます。

1. 大会に向けた過酷な練習風景と、森千津のリアルな等身大の姿（国内取材）

現在行われている強化訓練では、本番を想定したタイムアタックや、初見の課題写真を即興で再現するトレーニングを繰り返しています。ミリ単位の狂いも許されない緊迫した訓練風景をご取材いただけます。また、「父の背中を追って北海道から大阪へ単身進学した森選手」が、プレッシャーと戦いながら金メダル獲得に向けて技術を磨き上げるヒューマンドラマとしても密着いただけます。前回大会で日本人初の金メダルをもたらした、当校独自の熱気ある空気感そのものも撮影可能です。

2. 9月の上海大会本番における現地密着取材（※交通費等は要相談）

9月22日から開幕する中国・上海での大会本番におきましても、現地での密着取材や撮影のご相談を承ります。次回2028年の愛知大会（自国開催）を控え注目が高まる中、異国の地で世界の頂点に挑む日本代表のリアルな姿を現地から直接レポートしていただけます。中央職業能力開発協会（JAVADA）への連絡・申請が必要です。

※現地での密着取材に伴うメディア様の渡航費・交通費・宿泊費等の諸条件につきましては、ご相談させていただきます。

■ 事前の取材リサーチ用 参考資料（公的発表・報道実績）

【ワールドスキルズ上海 2026】 <https://worldskills2026.com/>

【ワールドスキルズ愛知 2028】 <https://worldskills.jp/worldskillsaichi2028/>

【厚生労働省 報道発表資料】 第 48 回技能五輪国際大会（中国・上海）に出場する日本代表選手の決定について（2026 年 1 月 27 日） https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_68613.html

【中央職業能力開発協会（JAVADA）】 技能五輪国際大会 上海大会 選手選考方針（ヘアドレッシング職種）

https://www.javada.or.jp/jigyou/gino/kokusai/48/shanghai_senkouhousin20250401r.pdf

【厚生労働省 公式発表】 前回大会における当校出身・濱吉選手が第 10 回「ものづくり日本大賞」（内閣総理大臣賞）受賞 https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_70742.html

【朝日新聞】 「父に憧れて」 <https://www.asahi.com/articles/ASTCN34BMTCNOXIE05CM.html>

【北海道新聞】 「頂点狙う」 <https://www.hokkaido-np.co.jp/article/1252895/>

【ボブログ】 濱吉選手が日本初の金メダルを獲得した際のメディア報道（理美容ニュース）

<https://boblog.tv/news/22520/>

【グラムール美容専門学校 ブログ】 国際大会の「モデル部門課題」の全貌（技能五輪大会専用ブログ）

<https://ameblo.jp/glamour-osaka/entry-12945250454.html>

■ 【本件に関するお問い合わせ・取材お申し込み先】

国内での強化訓練の撮影はもちろん、上海での現地取材についても柔軟に対応させていただきます。担当者までメールにてお気軽にお問い合わせください。

団体名	グラムール美容専門学校
担当窓口	企画部 水谷香織
メールアドレス	kikaku@glamour.ac.jp
グラムール美容専門学校	https://glamour.ac.jp/
住所	556-0011 大阪府大阪市浪速区難波中 1-4-4
電話	06-6632-2781